

鹿児島県立川薩清修館高校



令和4年5月20日発行(第86号)

新入生を迎えて新年度がスタートしました

節6回入等式

ビジネス会計科15名,総合学科42名,計57名

4月7日,入学式が行われました。入学許可を受け,新入生代表が誓いの言葉を述べました。校長式辞で幸多優校長は,アメリカ大リーグで活躍したイチロー選手の「しっかりと準備もしていないのに,目標を語る資格はない。」という名言を紹介しました。 また,本校における高



校生活を大切にするために、「よき習慣を身につけること」、「思いやりをもつこと」、「やればできるという自信を持つこと」という三つの要望をしました。

河流 一种 新国的人 新国的人 经现代 日本



4月8日,対面式と部活動紹介が行われました。 対面式では、生徒会長の松ヶ野彩花さんが「入学 したてで分からないことや不安なこともたくさん あると思いますが、心配いりません。私たちに気 兼ねなく声をかけてください」と先輩の優しい心 遣いを感じさせる言葉を交えて新入生を歓迎し ました。それを受けて、新入生代表の内村こころ さんが「これまで先輩方が築いてくださった伝統

をしっかりと受け継いでいけるようにしていきます」など決意と意気込みのこもったあいさつをしました。 続いて,生徒会役員の司会進行で部活動紹介があ





りました。始めに生徒会 役員の紹介があり、文 化系(2)と体育系(8) の部活動が、それぞれ パフォーマンスを行い、 部のPRをしました。

THE PROPERTY OF THE PROPERTY O

eacterant Brush up Time valo

令和4年度からの新たな試み「Brush up Tme」について

今年度から朝課外を廃止し、生徒たちが主体的に学ぶ時間、スラッシュアップタイムが始まりました。基礎学力の向上及び達成感を目指し8:30~8:40の10分間各学級で生徒自身が国・数・英の基礎的な問題に取り組む時間です。





静かに取り組んでいます。 今の頑張りは未来の自分 へのプレゼント!

教室では私語もなく真剣に取り組む様子が 見られました。

※3年生国公立大学への進学希望者については、朝課外を実施します。



5月9日、3年生は合同LHRを実施し、成年年齢引き下げで変わること、変わらないことについて学びました。地歴公民科田原教諭による講義で、なぜ、「18歳で成人」になったのか、その目的と「契約」や「少年法」などについて具体的な事例をもとにクイズ形式で学びました。



最新の情報はこちらでご確認ください。 川薩清修館高校ホームページ

http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/sensatsu/

